



あげしお



令和 8 年 7 月 1 日

鷹南学園三鷹市立第五中学校

校長 櫻井 勉

第 4 号

「あげしお」～物事の勢いが盛んになることを意味し、生徒が勢いよく活躍するという思いを込めて～

◇学校教育目標◇

- ・進んで考える人
- ・情操豊かな人
- ・心身ともに健康な人

日本のヘチマをドバイで育てたら・・・

校長 櫻井 勉

今年2月末から続く中東地域の情勢不安により、同地域にある複数の日本人学校も大きな影響を受けています。多くの児童・生徒が安全確保のため日本に帰国した日本人学校では、子どもたちは日本各地の小中学校に編入学となり、事実上の休校状態となっています。また、一部の児童・生徒が残る学校でも、授業はオンラインのみとなり、子どもたちが大好きな学校に通えない日々が続いています。

かつて中東で日本人学校の教員として勤務し、かけがえない経験をさせてもらった一人として、国際情勢に翻弄される子どもたちやご家族、派遣教員のみなさんのことを思うと、一日も早い事態の収束を願わずにはいられません。そんな思いを巡らせる中で、私の記憶に残る一つの出来事がよみがえってきました。

今から約 20 年前、ドバイ日本人学校小学部4年生の担任をしていた4月、理科の授業で日本から持参したヘチマの種をまきました。以前にも紹介したようにドバイは大変暑い国であり、11月から3月頃までをのぞいては気温が40度を超える日も珍しくありません。さらに夏は湿度も非常に高く、水さえ十分に与えれば、暑さに強い植物は驚異的なスピードで成長していきます。

4年生が育てたヘチマも例外ではなく、4月、5月と順調すぎるほどの成長を見せていました。6月には花壇や高さ 3 メートルの壁面がつると葉で



びっしりと覆われ、雄花のつぼみがふくらみ始め、「8 月ぐらいには実がなるのでは」と子どもたちと期待していました。7月には雄花が次々と咲き、たくさんの虫たちも集まってきました。夏休み中も日直の教員が毎日水やりを行うため、任国外旅行で 4 週間ドバイを離れましたが安心でした。

ところが、ドバイに戻ってきた 8 月中旬、異変に気付きました。雌花がまったく見当たらないのです。これでは実はありません。理科専門の教員に尋ねると、雌花が咲かない、いわば不良品のきゅうりやヘチマの種もあるとのことなので、そういう種にあたってしまったのかと、少し残念な気持ちになりました。

やがてドバイにも過ごしやすい季節が訪れます。朝夕は 20

度を下回り、湿度も下がって、日本の初秋を思わせる気候になります。そんな 11 月のある日、4 年生の男の子が大慌てで私のもとに駆け寄ってきました。

「先生、ヘチマの実がなってるよ!!」

半信半疑で花壇に行ってみると、葉の陰に、10 センチほどの薄緑色の実がぶら下がっているではありませんか!



すぐに 4 年生全員で駆け付け、忘れかけていたヘチマの成長を目の当たりにすると、そこには驚きと喜びが入り混じった笑顔の花が咲いたのでした。

その後、12 月にかけて次々に雌花が咲き、実も増え、1 月には収穫を迎えました。種まきから実に 9 か月が過ぎていました。興味深いことに、9 月半ばに小学部 1 年生が植木鉢に植えたヘチマは、12 月には 4 年生のヘチマより大きな実をつけていたのです。このことから、4 年生の子どもたちは次のような考えを導き出しました。

○ドバイの夏は暑すぎるので、実が育ちにくいということをもヘチマが感じ、わざと雌花を咲かせなかったのだと思う。

○涼しく、乾燥したよい季節になったので、自分の子孫となる種をつくるために、雌花に「咲いていいよ」と命令したんだ。

○植物は、環境に合わせて自分の成長を調整する力をもっているのかもしれない。

○ドバイの夏を乗り越えたヘチマ、えらい!!

どれが正解なのかはわかりません。ただ「正解の不確かな問い」に対して、それまで積み上げた知識や探求心、想像力を総動員して自分なりの考えを導き出そうとする意欲と態度は、いつの時代であっても、子どもたちに身に付けてもらいたい「生きる力」の一つです。

住み慣れた地を離れざるを得なかった子どもたちが、やがて元の日本人学校に戻り、

今は散り散りになっている友だちや先生たちと笑顔で再会ができるその日まで、それぞれが置かれた場所で「正解のない問い」に向き合いながら、あのヘチマたちのように、力強く成長し続けてくれることを、心から祈っています。



7月に入り… 気持ちは早くも夏休み… でもその前に…1 学期を振り返りましょう！



夏季考査(6/17・18・19)

令和8年度初めての定期考査はいかがだったでしょうか？

テストではもちろん結果が大事ですが、それよりも大切なのが課程です。学習に向けて、しっかりと計画を立てられましたか？そして計画通りに進められたでしょうか？もしくは、修正はうまくいきましたか？そもそも、目標の設定はどうだったでしょうか？

夏季考査の取り組みについて振り返り、2学期につなげていきましょう。



多摩特研球技大会(6/19)

I 組は SUBARU 総合スポーツセンターで行われた多摩特研球技大会「バスケットボール大会」に参加し、B リーグに2チームが出場しました。

当日は各チーム3戦ずつ行い、熱戦を繰り広げ、両チーム見事1勝ずつをあげました。B1 チームはリーグ準優勝という成績を収めました。トロフィーを掲げ、笑顔の生徒たちが印象に残りました。球技大会を通して学級の絆がさらに深まりました。



道徳授業地区公開講座(6/6)

以下の内容をテーマとした道徳授業を公開しました。

1年生「住みよい社会の実現」

2年生「働くことの意義」

3年生「弱さと向き合って」

I 組「生活を作る」

授業後の「意見交換会」では、「満員電車を体験させる工夫が良かった。」「自分も考えさせられる内容だった。」などの意見が聞かれました。

学校閉庁日について(8/10～8/17)

8月10日(月)～17日(月)の期間は学校閉庁日となります。基本的に部活動も含めて学校活動はありません。したがって学校に教職員はおりませんので、学校に連絡をしてもつながりません。

何かありましたら、事件や事故の場合は警察へ、その他については三鷹市教育委員会までご連絡ください。

夏休み期間に工事があります

今年度も、夏休み期間を利用して大規模な工事が行われます。工事期間中は、申し訳ありませんが、校舎や敷地内への立入り禁止等、部活動やその他の活動に制限がかかります。また、冷房が使えない期間などもあります。工事車両が多数入り、安全面での配慮も必要になります。部活動等で登校する際には、十分に気を付けてください。

◆LED 取替工事

校舎及び体育館の蛍光灯が LED に交換されます。

部活動などでご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。

◆空調工事

冷暖房機の取替工事があります。



五中生の活躍☆

【陸上部】

第77回東京都中学校地域別陸上競技大会

男子共通砲丸投 記録 8m93cm 3年B組 清水 千捷

男子共通400m 記録 55秒23 3年C組 中田 凜太郎



【バドミントン部】

武蔵野三鷹地区選手権大会

団体戦 女子団体 優勝

個人戦 女子シングルス優勝 2年B組 臧 佳純

男子ダブルス第3位 3年C組 林 映斗 3年C組 小瀧 嶺



【空手(地域)】

第40回東京都中学生空手道選手権大会

形競技の部 女子団体3位 3年A組 岡田 める

<敬称略>



7月の主な行事予定

- 1(水) いじめアンケート実施
- 2(木) ⑥カット 一斉委員会 学園運営委員会
- 3(金) 合唱コンクール実行委員会
- 6(月) 生徒会朝礼 児童会・生徒会交流
- 8(水) 職員会議
- 9(木) ⑥セーフティ教室
- 14(火) 避難訓練
- 16(木) 大掃除
- 給食終(1学期最終日)
- 17(金) 終業式
- 21(火) 夏季休業日始
- 面談週間始(通常級)～27(月)
- 22(水) I組補充教室(午前)始～27(月)



8月10日(月)～17日(月) 閉庁日



8/24(月) 夏季休業日終

2学期当初(8月)の主な行事予定

- 25(火) 始業式 ※制服登校 給食なし
- 26(水) 午前授業(5カット) ※給食開始

【レスリング(地域)】

<敬称略>

2年B組 丸岡 大騎

6月24日(水)～7月1日(水)に開催された、2026年U15 アジアレスリング選手権大会フリースタイル38kg級に、日本選手団の一員として、タイ王国遠征に行ってきました！結果は、アジア第3位でした。

おめでとうございます。

今後の更なる活躍を期待しています。

